

第2回 数値シミュレーション活用研究会

～CFDの用途を格段に広げる超高速流体解析ソルバーと 解析作業の自動化～

数値シミュレーション活用研究会は、企業の技術者を対象として、数値シミュレーション利用技術の高度化や、共通の課題・テーマを持つ異業種間のコミュニティー基盤の形成を目的としています。毎回異なるテーマを設定し、学术界等からの最新の研究成果や情報を提供することによって、新たな知見・知識を獲得するとともに、技術者相互の情報交流を図ります。

第2回研究会では、「CFDの用途を格段に広げる超高速流体解析ソルバーと解析作業の自動化」と題して、5名の先生から、JAXAで開発中の高速CFDソルバーに関する理論、解析事例及び今後の拡張方針とそれを実際に解析作業で活用する際に適用しているワークフローシステムについてご紹介いただくとともに、デモも実施させていただきます。

ご紹介するソルバーは、現在世界最速であるワイオミング大学のNSU3D(1000万点の格子に対して100CPUで約1時間を凌駕することを目指して開発されており、第1回研究会で紹介された自動格子生成ツール(HexaGrid)と組み合わせられることで解析時間を格段に短縮し、数値シミュレーションの用途を格段に広げるものです。また、JAXAでは、定型作業を自動化するワークフローシステムの上でこれらのツールを走らせることで、パラメトリックスタディなどにおいて大いに作業効率の向上を実現しています。

日時 平成22年6月9日(水) 13:00～17:00

場所 CIVI 新大阪研修センター 903C
大阪市淀川区西中島3-9-13

参加費 無料

主催 (財)計算科学振興財団、次世代スパコン利用推進協議会

～プログラム～

13:00～13:10	挨拶	(財)計算科学振興財団
13:10～13:50	講演Ⅰ	高速CFDソルバーFaSTARの理論と解析事例 橋本敦 宇宙航空研究開発機構 研究開発本部 数値解析グループ
13:50～14:10	講演Ⅱ	FaSTARの低速領域における解析事例 砂田茂 大阪府立大学工学研究科機械系専攻航空宇宙工学分野 航空宇宙学 准教授
14:10～14:50	講演Ⅲ	FaSTARの機能拡張(反応流、流体構造連成) 菱田学 (株)菱友システムズ エンジニアリングソリューション 事業部 航空宇宙技術部 数値解析G
15:05～15:45	講演Ⅳ	XML-DB WorkFlow システム: RCM の紹介 上島豊 (株)キャトルアイ・サイエンス 代表取締役
15:45～16:25	講演Ⅴ	WorkFlow システムを用いた流体解析の自動化とデモ 国枝明 (株)シーイーシー 第二システム事業本部 第一システム開発 事業部 第四システム開発部
16:25～17:00	質疑応答	

会場案内

(株)シーヴェイ・コンベンション
TEL:06-6390-3633【代表】

■アクセス

- JR「新大阪駅」 徒歩約7分
- 地下鉄御堂筋線「新大阪駅」 徒歩7分
- 地下鉄御堂筋線「西中島南方」 徒歩4分
- 阪急「南方駅」 徒歩4分



お申込み方法

平成22年6月4日(金)までに、お申し込み下さい。

※ 懇親会費(2,000円程度を予定)については、当日、懇親会場にてお支払いいただきます。

お申込先

財団法人計算科学振興財団 業務課

住 所: 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県庁1号館6階

電 話: 078-366-6181

電子メールアドレス: info@j-focus.or.jp

申 込 書

必要事項を記入の上、FAX(078-360-0115)、またはメールでお申し込み下さい。メールの場合は、会社名、所属、氏名、連絡先、懇親会の出欠を info@j-focus.or.jp までご連絡ください。

会社名	所属・役職名	(フリガナ) 氏 名	連絡先	懇親会
		()	電話: E-mail:	・参加 ・不参加
		()	電話: E-mail:	・参加 ・不参加
		()	電話: E-mail:	・参加 ・不参加

【個人情報の取り扱いについて】

本申込書にてご提供いただきました個人情報は、本セミナーの受付・運営に関する業務のほか、(財)計算科学振興財団が実施する各種事業に関する情報提供等に利用させていただきます。

なお、本人様の同意がある場合または法令に基づく正当な理由がある場合を除き、上記目的以外での利用及び第三者への開示・提示はいたしません。